

令和元年度長野市戸隠観光施設事業会計について

事業状況

指定管理者制度により、令和元年度から（株）戸隠が利用料金制で施設を管理運営。

●戸隠スキー場

全国的に雪不足のシーズンであったが、一部コースからではあるものの予定通りオープンし、シーズン最終日まで営業することができた。シーズン終盤は新型コロナウイルス感染拡大により、イベントや大会が中止となったが、利用者や売り上げへの影響は最小限に食い止めることができた。

深刻な雪不足と、新型コロナウイルス感染拡大という、スキー場としては厳しい環境の中、スタッフ研修の充実やチケット売り場の改良、レストラン・シャルマン戸隠のリニューアルなど、新しい指定管理者の営業努力により、昨年度を上回る売り上げとなった。

●戸隠キャンプ場

5月のゴールデンウィークが10連休となり、好調なスタートを切ることができたものの、秋の天候不順や10月の東日本台風災害の影響により、利用者は減少した。売り上げについては、繁忙期閑散期の料金の見直しや、グランピング等価格帯の高い商品の充実により、収益性が向上した。

項目	令和元年度	平成30年度	増減	対前年比
スキー場利用者数（人）	96,978	92,309	4,669	105.1%
キャンプ場利用者数（人）	51,934	54,967	△3,033	94.5%
スキー場収入（千円）※食堂含む	272,763	241,450	31,313	113.0%
キャンプ場収入（千円）	111,315	93,792	17,523	118.7%
収入計（千円）	384,078	335,242	48,836	114.6%

■スキー場営業日数 104日間(12/14～3/31) H30:101日間

■キャンプ場営業日数 191日間(4/27～11/4) H30:184日間

令和元年度戸隠観光施設事業会計決算の概要

単位：千円

収益的収入及び支出

①収入 85,411千円

営業収益	事業収益 762
	施設貸付収益 24,265 施設貸付料 13,636 経費納付金 10,629
営業外収益	他会計補助金等 1,370
	長期前受金戻入 59,014

③ 経常損失
29,282
③=①-②

②支出 114,693千円

営業費用	事業費等 14,667 賃借料 10,836 修繕費 232 他
	支払利息 1,311
営業費用	減価償却費 96,994
	資産減耗費 1,721

資本的収入及び支出

収入 177,059千円

企業債 80,200
補助金 96,859 一般会計補助金

支出 177,399千円

建設改良費 80,540 リフト改修整備 80,234 備品購入費 306
企業債償還金 96,859

※不足する額340千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額から補てんした。

補てん後の内部留保資金残額 55,302千円
(消費税及び地方消費税資本的収支調整額 6,151千円、損益勘定留保資金 49,151千円)

当年度純損失(a)(=③)	29,282
前年度繰越欠損金(b)	660,878
当年度未処理欠損金(c)(=a+b)	690,160
当年度末企業債残高	414,992